

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 豊中市立千成小学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 561-0829
大阪府豊中市千成町 2-2-65

E-mail : t_sennarisho@city.toyonaka.osaka.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 153名 女子 195名 合計 348名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. 実践について (内容・取扱教科・領域等・時数)

1 学期	2 学期	3 学期
全学年 6月 平和学習 (総合 4h) 4年 5月 暮らしと水 (理科 環境 10h) 4年 6月 暮らしとゴミ (社・総合 環境教育 10h) 6年 6月 環境 (理科 10h)	6年 9月 平和教育 (総合 15h) 5年 9~10月 米作り (理・総合 20h) 3年 12月 昔の暮らし (社会 10h) 2年生 11~12月 外国語体験 (生活 4h)	4~6年 外国語活動 (総合 3h 多文化共生) 2年 1~2月 いのちの学習 (生活 25h)

2. 研修について

学期	実施日	講師名・テーマ	成果
1 学期	5月25日	佐久間敦司さん (人権総合学習)	人権の視点を大切にした総合的な学習の授業づくり (パート1)
	6月18日	(広島被爆者語り部)	広島修学旅行で被爆体験のある語り部から戦争と平和の大切さを聴く
	7月15日	佐久間敦司さん (人権総合学習)	人権の視点を大切にした総合的な学習の授業づくり (パート2)
	8月27日	堀 智晴さん (インクルーシブ教育研究所 所長)	障害者差別解消法にもとづく学校づくりを学ぶ
2 学期	10月26日	三上 洋さん (視覚障害者)	障害児者共生教育
	11月30日	佐久間敦司さん (人権総合学習)	人権の視点を大切にした総合的な学習の授業づくり (パート3)
3 学期	1月26日	1276座 (誕生学 いのちの学習)	生まれてくるいのちの大切さを知り、自尊感情を育む

ESD教育のテーマは人権教育、国際理解教育、環境教育など多岐にわたるが、問題は、扱うテーマだけでなく、その視点と手法であると考え、今年度も持続可能な世界をつくること、それを支える市民としての知識や行動力をどのように育むのかという視点で取り組みを行った。特に今年度は、集団づくりを基盤としながら、子どもたちが主体的に学ぶ「総合的な学習の時間」について大阪教育大学の佐久間敦司さんを連続講師に迎え、年間を通じた授業づくりを学ぶことができた。次年度以降のプログラム開発に活かしたい。

また、夏休みには豊中市内の外国にルーツのある子どもたちの夏季学校(ハギハッキョ)を2日間にわたり開催し、本校の子どもたちとともに改めて、外国にルーツのある子どもたち、家庭の置かれた状況や多文化共生教育推進の願いを学ぶことができた。

今年度、海外交流等の取り組みができなかったため、次年度以降の課題としたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）